



**一人一人が幸せを実感できる社会へ**

この計画では、人格形成に最も重要である幼児期、学童期、青年期の教育と福祉。そして成人後も学び続けられる社会教育やスポーツ、芸術などライフステージごと6の基本方針を定め、途切れることのない広義の教育を展開していきます。

また、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府から2024年度に「SDGs未来都市」に選定された安曇野市。本計画でもSDGsの「誰一人取り残さない」という理念を大切に、性別、年齢、国籍、障がいの有無などにかかわらず、一人一人が幸せと感ぜられる社会の実現を目指します。

**か** らだを動かし・頭で考え・心に感ずる。この言葉は、白井吉見が昭和42年3月に中学校で行った講演会で生徒たちに語った言葉の一つです。安曇野で志を高く持って学んだ多くの人はこの地はもとより、世界の舞台でも活躍しています。そして、現在もこの先人の作り上げた風土や歴史を継承し、新たな教育・文化・芸術と共に暮らしています。この安曇野らしい教育を未来へつないでいくため、市では第1次教育振興基本計画を策定し、4月からスタートを切ります。

**計画策定の背景と目的**

市では、すべての人が生涯を通じて学び合い、高め合い、先人が残した文化・芸術を守り、次の世代につなげることで郷土への愛着を持ち育んでいくことを目的に教育大綱を定めていきます。それに基づき幅広い分野で計画を策定し施策を進めてきました。

しかし、近年の人口減少や少子高齢化による社会構造の変化、そして価値観やライフスタイルの多様化により、安曇野の教育を取り巻く環境も変化し続けています。このような社会の中でも風化していかない理念をもって教育や学びを推進することが求められています。こうした背景から、各計画を統合し教育大綱の理念を引継ぎ、教育・子育てのマスタープランとなる本計画を策定しました。

**計画の注目ポイント・具体的な取り組み**

**Point 1 地元に愛着を持ち、ずっと住み続けるために**



本年度のキャリアフェスティバルは10/15開催！詳細は8ページをご覧ください。

市内の中学1年生が、地元にある企業などを知り、そこで働く大人の姿や考えに触れることで、自らの生き方や働く意味を考える「安曇野市中学生キャリアフェスティバル」を開催。地域の大人とのつながりを通じて魅力を発見し、働くことと郷土への愛着や誇りを育てます。

**Point 2 文化・芸術がすぐそばにある暮らしを**



アーティスト・イン・レジデンスなどを開催し、市内外の芸術家の創作活動や活躍の場を市内に作ります。文化芸術活動の活性化を促し、市民が芸術や文化に親しむ環境を作ります。

昨年開催した安曇野アーティスト・イン・レジデンスの様子を市公式YouTubeでご覧いただけます。

**Point 3 子どもから大人まで 持続可能な教育環境**

SDGs未来都市として、子どもから大人まで途切れることのない教育をあらゆる視点から推進し、生涯にわたって持続可能な教育を展開します。



**一人一人が幸せを実感できる安曇野を持続可能な教育で目指します**

第1次

# 教育振興 基本計画

令和7年度  
(2025年)

▼

令和10年度  
(2028年)

# 策定

園学校教育課  
Tel.71-2223

**基本理念**

- ・からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓く たくましい安曇野の子ども”を育みます。
- ・すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術の香り高い安曇野を目指します。

